れんごう中越地協

第877号2015.12.1
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人　矢島　良彦
定　価　１部１０円
購読料は会費に含む

## 連合中越地協第14回幹事会
# 定期総会等の当面する課題を協議

連合中越地協は、11月11日(水)午後6時30分から今年度最後となる第14回幹事会を開催した。

矢島議長は挨拶で、「幹事会が総会前の最後の幹事会となることから、総会に向けた意識合わせをしたい」、「長岡市長選挙の結果を受け、今後、子育てやワーク・ライフ・バランス等について、雇用政策を意見交換をしたい」、「連合新潟は大会で2020年までに12万組織から16万組織達成に向け組織拡大を優先していくとした。地協としてもチアを出し能動的に議論し組織を強化したい」等の3点を述べた。

次に事務局が先の幹事会(10月16日)以降の主要日程を報告し確認された。主な活動報告では、10月24日に開かれた「全ての県民が生活困窮から脱却するためのシンポジウム」に115名の参加があったと報告した。また、小千谷支部活動では、小千谷支部からライフプランセミナーとクリーン作戦、十日町支部から労働金庫十日町支店50周年事業が報告された。

続いて審議事項を協議した。先ず、総会関係を除く当面の諸課題と日程を決定した。次に、定期総会に関わる任務分担と進め方を決定した。また、その他には、ろうきん「森の学校」の取組みと今後の対応、福祉団体事業の紹介、2015ワーク&ライフセミナーin長岡アンケート集約、住民票第三者交付に係る本人通知制度などについて説明した。

## 連合中越地域協議会
### 第10回ＳＪネット委員会総会

日時　12月8日(火)18:30～
場所　長岡市勤労会館3Ｆ
議題　2016年度活動方針
　　役員の選出　　他

連合・(公)連合総研シンポジウム
## 地域は活きている結び目としての労働組合

連合と(公)連合総合生活開発研究所主催の『地域は活きている-結び目としての労働組合』と題した地域再生シンポジウムが、11月10日(火)午後4時から全電通労働会館で行われた。

このシンポジウムは、連合で政府の「まち・ひと・しごと創生(地方創生)」への対応を進めているが、連合総研が12年から進めてきた地域における産業政策や雇用政策の策定とその具体化に関する事例研究として、山形、石川、島根の地域プロジェクトの結果やこれらの結果を通じ、地域における労働組合の役割について認識を共有することなどがテーマとされた。

前段には、「地方創生・人口減少克服に向けて」と題して、山崎史郎氏（内閣官房まち・ひと・しごと創生本部地方創生総括官）から講演がされた。

続いてのパネルディスカッションが行われ、最初に、井上電機連合西奥羽地方協議会事務局長から連合山形の地域活動や米沢ビジネスネットワークオフィスの取り組みなどの研究結果が報告された。続いて、船塚連合石川副会長が、連合総研と連合石川総研が共同で研究した6次産業化プロジェクトの報告があった。

次に、錦織連合島根副事務局長が、次代につなぐ「しごと」と「くらし」の取組みとして非正規の子育て世代や独身女性を対象のヒアリングやサークル立ち上げ等が報告され、労働組合と地域との関わりや地域課題の気づきが述べられた。

吉野連合徳島副会長からは、公契約条例制定をめざした取り組み事例が報告された。

最後に、連合新潟中越地域協議会の活動とNPO等との連携について、小林中越地協事務局長が、中越地協の組織図をもとに地協組織と年間の主な活動、NPO法人地域循環ネットワークのこれまでの活動・課題、市民団体やNPOとの連携等の地域に根ざした活動について報告した。

5名の報告に対して、呉学殊氏(労働政策研究・研修機構主任研究員)が、先ず、職場の問題に「声」をあげることのできない、社長に物をいえない会社は企業力が落ちる。労使対等な立場で話せる「労使コミュニケーションは経営資源だ」と述べ、基盤づくりと法制化が必要と指摘した。また、地域活動は企業と違い「できるところ、賛同を得られるところから行えば良い」ことや「地域づくりも自由に議論する事。組合の無い人を巻き込んでいく事が重要」「得意な分野を磨き人とつながり・関係性を創ることが重要」等とアドバイスされ、下田連合組織拡大・組織対策局長から、2月に地方連合会事務局長と地域協議会事務局長合同会議を開くこと等が述べられた。

## 柿川に親しむ会
### 第3回実行委員会

日時　12月1日(火)18:30～
場所　ながおか市民ｾﾝﾀｰ
議題　第19回柿川清掃と
　　歴史探訪の集い報告

## 東蔵王2
≪№197≫

副議長
### 火山健悟

紅葉も見ごろが終わり、毎日が寒く雪の降る時期に入りますが、組合員の皆さんは冬支度が終わっている人、これからという人、必要に迫られて行う人と様々な方がおられると思います。この冬は昨年同様、まとまった雪も年明け後と聞いています▼しかし、「備えあれば憂いなし」のことわざもある様に何ごとも準備はしっかりとしておかなくてはなりません。このところの天候不順や自然災害、ストーブなど火を使うことが多く火災の心配、凍結によるスリップ事故や日暮れが速くなり交通事故の危険、忘年会シーズンで暴飲暴食や歩行事故、健康面の配慮不足等々、私達を取り巻く環境は様々な要素の複合でとんでもない結果を引き起こすこともあります。それが取り返しのつかないことであれば、「悔やんでも悔やみきれない」。備えあれば憂いなし、前述の対応は共済や保険、個人の意思と意識などできる事をやっておくことにあります▼しかし、自分には関係ない、他人ことなどという無関心が、大きな付けをまわすことにつながります。今も昔も、格差や差別の存在するところに安住はありません。特に政治により生み出された格差や差別であればなおさら許せません。しかし、多くの国民が選挙で当選させた結果です。最後にもう一度、備えあれば憂いなしの意味を考え忘れないでほしいです。

サラリーマン川柳（なんだっけ　取りにきたのに　またもどり）（濡れ落葉　自力で乾いて　舞い上がれ）（夢を買い　毎回当たる　三百円）（このまんま　冬眠したいと　思う朝）

サラリーマン川柳（ワイン通　値段を聞いて　味を知る）（暇そやな　部長ほどじゃと　口おさえ）（ポリタンク　水から灯油へ　衣替え）（棒グラフ　伸ばしてくれた　子の寝顔）

# 連合小千谷支部だより

１１／１７（火）に実施しました、小千谷市に対しての「自治体要請活動」について報告致します。

要請内容は、加盟単組から頂いた要望や市政に反映して頂きたい課題を取りまとめたもので、子育て支援や地域医療への支援、的確な原子力防災対策等について要請活動を実施しました。

当日は、石坂支部長と関口事務局長で市役所を訪問し、大塚市長に要請文書を手渡し、市の回答を頂きました。これからも労働者や市民が安心して暮らせるよう、地域に根ざした活動を展開して行きたいと思います 。

# 連合中越加盟単組紹介 40

## -情報労連・ＮＴＴ労組長岡分会-

昭和６０年４月より電電公社からＮＴＴになって３０年が経ちました。ＮＴＴ発足当時ＮＴＴ長岡分会は組合員数６００名を超えていましたが、業務運営体制の変更、集約等で現在、坂之上ビルとラインマンセンター合わせて170名になりました。組合員の高齢化が進んでおり、退職者の方がはるかに多い状況です。

分会独自の活動は組合員・ＯＢ合わせて１００名以上集まる「旗開き」・定年退職者を対象にした「送別会」・「親善ゴルフ大会」・「ビアパーティ」などレクレーションを中心に行っています。

９月より分会役員が入れ替り若返りました。今年度の組合活動に期待します。

# 長岡産コシヒカリの日本酒

生酒 ラスト入荷！

## 大地のおくりもの

純米吟醸酒（生酒）

７２０ｍｌ（４合瓶）１６００円

原材料名　米・米こうじ（精米歩合５５%）
アルコール分１５度　原料米は全て長岡市産

**無農薬・無化学肥料の長岡産コシヒカリ１００%**

遠藤英一さんが※ＥＭ菌を活用して肥料作りを行い、農薬と化学肥料を使わず精魂を込めて作り上げたコシヒカリだけを使用。

※ＥＭ菌：酵母、乳酸菌、光合成細菌などを主体とする微生物資材

**酒作りは池浦酒造(株)**

「和楽互尊」でおなじみの池浦酒造(株)。「互いを尊敬しあえば和楽を導く」という意味で、酒を通じて広く世の中に平和を導こうという願いが込められています。

## １２月１７・２４日入荷予定！

㈲なかよしミート特製おつまみセットもあります。
詳しくは下記までお問合せください。

販売：新潟県長岡市両高１５３７番地　辰巳屋　池浦隆
企画：ＮＰＯ法人地域循環ネットワーク、サークルみずばしょう

お問合せ：℡0258 - 24 - 0515　Fax0258 - 24 - 8930　連合中越地協まで

予　約　申　込　書

| | | | |
|---|---|---|---|
| ご氏名 | | 数量 | ①大地のおくりもの７２０ml（４合瓶）……￥１，６００×＿＿＿＝￥＿＿＿＿ |
| 電話番号 | | | ②大地のおくりもの７２０ml（４合瓶）＋おつまみセット（数量限定）……￥２，６００×＿＿＿＝￥＿＿＿＿ |
| 領収書 | 要　・　不要 | | 合計￥＿＿＿＿ |
| 受取方法 | ① 連合中越地協にて受け取り（12/17 入荷分・12/24 入荷分）←どちらかに○<br>② 配達希望　〒<br>（ご住所） | | |

飲酒は二十歳になってから

長岡市委託事業　働きやすい職場環境推進業務
女性の活躍推進セミナー

# 女性のチカラで会社が動く！

**経営者・管理者の皆様**

企業の存続・発展に、女性のチカラを活用しませんか？

本セミナーでは、女性管理者が多く活躍している企業や女性ならではの視点や感性を業務に活かしている企業の取り組み事例などをまじえ、女性が活躍できる職場づくりとその効果についてご紹介します。

日　時　2015年12月9日（水）
15:00～17:00（受付14:30～）

会　場　まちなかキャンパス長岡　301会議室

対　象　経営者・人事担当者・管理者

定　員　50名（先着順）

申込期限　12月7日（月）

内　容　講義及び事例紹介、支援制度の紹介

お申込先　株式会社 エム・エスオフィス
電話:0258-30-1230　E-mail：msinfo@ms-office.co.jp
HP 申込フォーム：http://www.ms-office.co.jp

主催:長岡市 商工部 商業振興課
共催:長岡市雇用対策協議会（長岡公共職業安定所、長岡商工会議所、長岡市）
企画・運営：MS 株式会社 エム・エスオフィス

**タイムスケジュール**

14:30 受付開始
15:00 開会・ご挨拶
15:10 講義
1.企業経営における女性活躍の必要性
・日本における女性雇用の現状と課題
・企業経営における女性活用の意義
・仕事と家庭の両立をサポートする
・ポジティブ・アクションについて
2.女性社員の活躍推進の取り組み
～男性社員の中で、女性社員が活躍している事例から職場づくりを考える～
・会社の同僚と個人の成長
・仕事と家庭の両立に向けて
・支援制度の提案し
・女性社員活躍の具体的効果
16:00 事例発表
・「女性管理者の活躍で会社が元気に！」
株式会社 マイステルジャパン
・「女性の視点や感性でお客様の満足度アップ！」
ヘルムジャパン 株式会社
16:45 各種支援制度の紹介
16:50 質疑応答
17:00 閉会